

平成20年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校5年 理科 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容		出題のねらい	観点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
								自然事象への 関心・意欲・ 態度	科学的な 思考・判断	観察・実験の 技能・表現	自然事象につ いての知識・ 理解		
①	1	(1)		生物とその環境 5年	A（1）ウ	植物の成長に必要な条件	植物の成長には、肥料が必要であることが分かること。				○	○	
②				生物とその環境 5年	A（1）ウ	植物の成長に必要な条件	植物の成長には、日光が必要であることが分かること。				○	○	
③		(2)		生物とその環境 5年	A（1）ウ	植物の成長に必要な条件	実験の条件をそろえることができること。			○			○
④		(3)		生物とその環境 5年	A（1）ウ	植物の成長に必要な条件	実験の準備の過程から、そろっていない条件を考えることができること。		○				○
⑤		(4)		生物とその環境 5年	A（1）ウ	植物の成長に必要な条件	実験に必要な条件を選択することができること。			○		○	
⑥		(5)		生物とその環境 5年	A（1）ウ	植物の成長に必要な条件	植物の成長と肥料との関係を調べる実験方法を考えることができること。			○		○	
⑦				生物とその環境 5年	A（1）ウ	植物の成長に必要な条件	植物の成長と日光との関係を調べる実験方法を考えることができること。			○		○	
⑧		(6)		生物とその環境 5年	A（1）ウ	植物の成長に必要な条件	身近な生活の中から、環境に関する取組に関心を持つこと。	○					○
⑨	2	(1)		物質とエネルギー 4年	B（2）イ	金属の温まり方	金属の温まり方を調べるために自分なりの実験方法を工夫することができること。			○			○
⑩		(2)		物質とエネルギー 4年	B（2）イ	金属の温まり方	熱によってとけることで、実験の方法として有効であることを説明できること。			○			○
⑪		(3)		物質とエネルギー 4年	B（2）イ	金属の温まり方	金属は熱した部分から順に温まっていくことが分かること。				○	○	
⑫		(4)		物質とエネルギー 4年	B（2）イ	金属の温まり方	金属の温まり方を図と言葉で表現することができること。			○		○	
⑬		(5)		物質とエネルギー 4年	B（2）イ	水の温まり方	水の温まり方を調べる実験方法を考えることができること。		○				○
⑭		(6)		物質とエネルギー 4年	B（2）イ	ものの温まり方	空気の温まり方について関心を持ち、身近な例を挙げること。	○					○
⑮	3	(1)		生物とその環境 5年	A（1）エ	結実とその条件	実験の様子から、その実験の目的を説明することができること。			○		○	
⑯		(2)		生物とその環境 5年	A（1）エ	結実とその条件	実験の条件をそろえることができること。			○		○	
⑰		(3)		生物とその環境 5年	A（1）エ	結実とその条件	受粉することで結実することが分かること。				○	○	
⑱		(4)		生物とその環境 5年	A（1）エ	結実とその条件	自然の中での花粉の運ばれ方を理解していること。				○	○	
⑲		(5)		生物とその環境 5年	A（1）エ	結実とその条件	めしべの先に花粉がつくことを受粉ということを理解していること。				○	○	
⑳		(6)		生物とその環境 5年	A（1）エ	結実とその条件	顕微鏡の正しい使い方ができること。			○		○	
㉑		(7)		生物とその環境 5年	A（1）エ	結実とその条件	環境にやさしい理由を考えることができること。		○				○
㉒	4	(1)		地球と宇宙 5年	C（1）ア	天気の変化	天気の情報と気温の変化のグラフから、日付を見当づけることができること。		○				○
㉓		(2)		地球と宇宙 5年	C（1）ア	天気の変化	晴れの日と雨の日の気温の変化の特徴を理解していること。				○		○
㉔		(3)		地球と宇宙 5年	C（1）ア	天気の変化	気温と地温との関係について説明することができること。		○			○	
㉕		(4)		地球と宇宙 5年	C（1）イ	天気の変化	天気図と気温の変化のグラフから情報を読み取り、日付を見当づけることができること。		○				○
㉖				地球と宇宙 5年	C（1）イ	天気の変化	天気は西から東に変わっていくことをもとにして、理由を考えることができること。		○				○
㉗		(5)		地球と宇宙 5年	C（1）イ	天気の変化	天気予報の活用について関心を持つこと。	○					○